



沼津西ロータリークラブ週報



地域を育み、大陸をつなぐ

2010～2011 年度
第 20 卷 36 号
2011 年 4 月 14 日

● クラブテーマ ●
クラブ奉仕を通じて地域への貢献を

■■ 本日のプログラム ■■
外部卓話 ローターの友事務所長 渡辺誠二 様

例会場：ブケ東海 例会日：毎週木曜日
(18:30点鐘) 第三木曜日：18:30
事務局●TEL&FAX 055-967-2152
事務担当者●川口恵美
Eメール●numawestrc@ny.thn.ne.jp

◆◆第 942 例会 副会長挨拶◆◆

副会長 宮島賢次君

3月11日東日本大震災が起きてから1ヶ月が経ちました。震災地に対して今まで様々な支援がされて来ましたが、一昨日東京12チャンネルの「ガイアの夜明け」という番組でも「あなたの善意 その行方～企業と個人 手を差し伸べた30日間」と題してその幾つかを紹介していました。

まず一つは、東京都千代田区に在るNGO法人「日本ユニバーサルデザイン研究機構」。これまで災害現場へのボランティア活動の経験は無かったようですが、震災当日被災地から偶然「200人の乳児が居るがミルク缶が一つしかないから助けて欲しい」という電話が入り、翌日ヘリコプターをチャーターして個人の善意で被災地に物資を送る事が出来ました。

これが始まりで、自分たちが今できる事を団体として実行し始めます。ツイッター、メール、電話で個人から用意出来る物資を届けてもらい、そしてそれを現地に運べるボランティアを募って一早く届けるというものでした。

またもう一つは、栃木的那須高原に在るパン屋さんでした。阪神大震災の後被災地に食パンを届けたところ3割のパンが傷んで廃棄されてしまった事で、保存できるパンを考案、今では有名になったパンの缶詰です。主に自治体とか保存食品販売店に卸しているそうです。

今回の震災では、従業員の協力を仰ぎながら夜通し作り、それを被災地に取合えず約3,000個届けます。当然それでも足りないところ、一度缶詰を購入したところからこれも被災地に届けてあげて下さい。と約7000個の缶詰を譲ってくれた団体も有り、ある

程度の量を送る事が出来ました。

紹介した人達は、個人の利益を省みる事無く一途に被災された人達を慮り、自分の仕事、環境を駆使して支援活動をする。ロータリーの職業奉仕の見本の様な人達です。

4月のプログラム

- 943回 18:30 ブケ東海 地区協議会報告
4月21日(木) 出席者
- 944回 12:30 ブケ東海 外部卓話 日経マネー
4月28日(木) 編集長 鈴木 亮 様

5月のプログラム

- 5月05日(木) 祝日休会
- 945回 12:30 ブケ東海 イニシエーションスピーチ
5月12日(木) 伊縫文哉君 理事会⑩
- 946回 18:30 ブケ東海 イニシエーションスピーチ
5月19日(木) 大竹 学君
- 947回 12:30 ブケ東海 会員卓話
5月26日(木) 本村文一君

クラブ管理運営委員会報告

●ゲスト
ロータリーの友事務所所長 渡辺誠二様
(東京みなとRC)

★出席報告 (会員総数22名)

例会	会員数	出席数	MU	出席率
942 回	22名	15名	-	68.18%
940 回	22名	19名	0名	86.36%

●欠席者(7名)
久松 但、宮口雅仁、成田みちよ、大村保二、尾島康夫、芹沢貞治、杉山壽章

会 長	久松 但	幹 事	重光 純
広報委員長	本村文一	編 集 者	杉山真一

幹事報告

1. 他クラブの例会変更等

①富士宮ロータリークラブ

5月16日(月) 特別休会

5月23日(月) → 21日(土) 近江八幡交歓例会
会場 浜松

計画停電による休会はございませんが、夜間例会が計画停電に当たる場合は、昼例会に変更することがございますので、ご確認ください。

②沼津柿田川ロータリークラブ

5月02日(月) 裁量休会

5月16日(月) → 15日(日) 早朝清掃例会

③富士ロータリークラブ

5月04日(水) 祝日休会

5月11日(水) 恒例の裸会は中止。当日は別会場にて食事会の予定。

④吉原ロータリークラブ

5月05日(木) 祝日休会 (MUは行いません。)

2. 連絡事項

①本日は理事会があります、理事の方は宜しくお願ひします。

②創立20周年記念式典は6月2日(木)の例会にて行うことになりました。

外部卓話



「ロータリーの事務所法人化」

— 雑誌月間によせて —

一般社団法人ロータリーの友事務所
所長 渡辺誠二様 (東京みなとRC)

2011年度は、1911年1月にロータリーの機関誌「ザ・ロータリアン」が発刊されてから満100年目となり、昨年の7月号は、1953年1月に発刊された「ロータリーの友」誌が、公式地域雑誌として初めて認定された1980年7月号から、満30年を迎えた。

世界中のロータリアンは、RI理事会の承認した英語版の「ザ・ロータリアン」誌を含め31の機関雑誌のうち一誌を定期購読することが義務づけられている。これらの公式地域雑誌は25の言語で発行されているが、『友』誌はそのうちの日本語で発行されている一誌となる。

ところで、ロータリーの友事務所は『友』誌発行に特化した「発行所」として設立され、世界の公式

地域雑誌でもまれな組織で、友編集委員会に管理運営されてきたが、法人化は以前からの課題だった。というのも、従来の友事務所は、任意団体(いわゆる権利能力なき社団)として『友』誌等の発行という収益事業をし、税務上は「みなし法人」として法人税を支払うという変則的な形であった。

一方、公式地域雑誌の認定を継続するには、RIの求める財政的基盤確立が求められ、その都度常任委員会(現理事会)の決議で、収益金の中から資金を積立てきた。これらの資金管理と事務所運営という面でも、任意団体から法人化し、より安全且つ透明な形で運営していくことを議論されていた。

こうした中、2008年12月に「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律」が施行され、社員が剰余金ならびに残余財産の分配を受ける権利を有しない代わりに、法に従って定款を作成し、公証人の認証を受け登記をすれば「一般社団法人」を設立することができるようになり、この法律に従い、念願の法人化を遂げることができた。(2010年3月25日設立登記完了)

留意点としては、定款上に「法人の社員・理事・監事は、交通費等の実費弁償を除き、報酬請求権も剰余金ならびに残余財産の分配請求権も有しない」と明記し、法人化した友事務所がスタートした。そして公式地域雑誌の要件としてRIの求める賠償責任保険の付保も完了した。

しかし、これらのことは、あくまでも『友』誌の発行組織と体制の問題であって、一番大切なことは、「より良き『友』誌」の発行であることは言うまでもない。幾多の先輩たちが、創刊時の初心を忘れず、日本のロータリアン同士の情報交換と研鑽の媒体としての、今日の伝統を築き上げてきた。今後とも「より良き『友』誌」の発行に全力であたる所存です。ご支援をお願い申し上げます。

理事会報告

協議事項

①5月度プログラム クラブ運営委員長 宮島賢次君 提案のとおり承認する。

②5、6月の座席表について SAA 渡辺亀一君 提案のとおり承認する。

-----3月分出席一覧-----

久松 (④)	井上 (④)	伊縫 (3)	栗原 (④)	宮島 (④)	宮口 (2)	本村 (3)
名古屋 (④)	成田 (0, 1)	大村 (3, 1)	大竹 (1)	尾島 (④)	芹澤貞 (④)	芹澤和 (④)
重光 (④)	杉山真 (④)	杉山壽 (3)	鈴木博 (④)	鈴木泰 (④)	鈴木良 (3, 1)	植松 (④)
渡辺 (④)						
			例会出席%	84.09 %	地区報告%	87.50 %

氏名(ホームクラブ出席数、他クラブ出席数)+超過出席数。丸数字はホームクラブ出席100%を示す。



沼津西ロータリークラブ週報



地域を育み、大陸をつなぐ

2010～2011 年度
第 20 卷 37 号
2011 年 4 月 21 日

● クラブテーマ ●
クラブ奉仕を通じて地域への貢献を

■■ 本日のプログラム ■■
■ 地区協議会報告 出席者 ■

例会場：ブケ東海 例会日：毎週木曜日
(18:30点鐘) 第三木曜日：18:30
事務局●TEL&FAX 055-967-2152
事務担当者●川口恵美
Eメール●numawestrc@ny.thn.ne.jp

◆◆第 943 例会 会長挨拶◆◆

久松 但 会長

14日の942回は、全国市町村教育委員会連合会
理事会出席のため、休ませていただきました。宮
島副会長、代行有難うございました。また、17日
は、次年度のための地区協議会ということで、次
年度の各委員長及び沼津RCの手伝いのため参加さ
れました会員の皆様、ご苦労様でした。

さて、夏場の節電対策の一環として、金融庁が証
券業界に対して、7～9月のオフィスのエアコン設定
温度を「最低30度以上」にするように促したことが
18日分かりました。大口需要家に対する電力使用量
25%削減の達成は、オフィスの空調や照明の大幅な
節電が不可避ですが、室温30度を推奨するというの
は過酷で「職場で熱中症患者が出るのでは」とも言
われています。

また、顧客離れを懸念する証券大手各社は、投資
相談などを受ける本支店の店舗部分はなるべく涼し
くしたい考えで、25%削減にはオフィス部分で暑さ
を我慢するしかないようです。しかし、さすがに30
度設定は厳しく、各社は夏場の期間中、本社機能の
一部を東京電力外の大阪に移すことや、一部支店を
休業することも検討していくようです。

会社によっては、ソニーのように、7月から年末
までのすべての祝日を出勤日とする代わりに、夏に
合計2週間程度の一斉休暇を設けたり、毎日の就業
時間を早めにシフトするサマータイムも導入するこ
ところもあるようです。

この夏は、会社でも家庭でも大変な夏になるよう
です。

4月のプログラム

944回 12:30 ブケ東海 外部卓話 日経マネー
4月28日(木) 編集長 鈴木 亮 様

5月のプログラム

5月05日(木) 祝日休会
945回 12:30 ブケ東海 イニシエーションスピーチ
5月12日(木) 伊縫文哉君 理事会①
946回 18:30 ブケ東海 イニシエーションスピーチ
5月19日(木) 大竹 学君
947回 12:30 ブケ東海 会員卓話
5月26日(木) 本村文一君

クラブ管理運営委員会報告

★出席報告 (会員総数22名)

例会	会員数	出席数	MU	出席率
943 回	22名	13名	-	59.09%
941 回	22名	20名	2名	100.00%

●欠席者(9名)

宮口雅仁、本村文一、大村保二、大竹 学、尾島康
夫、芹沢貞治、芹澤和子、杉山壽章、鈴木良則

●他クラブへの出席者

宮島賢次、杉山真一、久松 但、井上武雄、名古屋
輔、成田みちよ、植松 正、芹沢貞治、杉山壽章、
渡辺亀一 (4/17 地区協議会)

●スマイル報告

1. 久松 但：宮島副会長、14日は、ありがとうございました。

会 長	久松 但	幹 事	重光 純
広報委員長	本村文一	編 集 者	杉山真一

幹事報告

1. 他クラブの例会変更等

①富士宮西ロータリークラブ

5月13日（金） みつばつつじを観る会 於：朝霧アリーナ

5月27日（金） 会長幹事主催晩餐会 於：割烹はなわ

②裾野ロータリークラブ

4月22日（金） 臨時休会

4月29日（金） 祝日休会

5月20日（金） 創立記念例会で、会場変更

5月27日（金） 長泉RCと合同例会 於：米山記念館

会員卓話



地区協議会報告

2011～12年度会長エレクト 宮島賢次君

積惟貞ガバナーエレクトは、「不易流行」ロータリーの親睦と職業分類、職業奉仕が「不易」に相当し大切に守る必要があり、「流行」は文字通り流れに従い出来るだけゆっくりと成すべきと考えます。また、地区目標の第一に東日本大震災の災害復興支援に全力で取り組み、ロータリーの底力を結集し被災地の復興の支援に注力すべき時である。と言われました。



次年度クラブ広報委員会 成田みちよさん

広報委員会では今期、各分区及び各クラブとの連携強化によるクラブ間の活動情報の活性化を図り、一般にもロータリーの活動をアピールしてゆきたいとお話がありました。また、地区サイトのバナー掲載スポンサーになって下さる企業・団体を募集するお話もありました。



次年度会員増強維持委員長 久松 但君

分科会では、ガバナー補佐、会長・幹事、会員増強部会は、一緒に大ホールで東京八王子南RCの坂本俊雄様の会員増強に関する話を聞きました。坂本様は、

1999-2000 年度クラブの会長を、2007-2008年度は第2750地区のガバナーを務められ、現在はロータリーコーディネーターとして活躍されているようです。その中では、会員資格の拡大のことや20人以下のクラブが世界には数多くあることなどを紹介されました。



次年度奉仕プロジェクト委員長 植松 正君

奉仕プロジェクト部会は、参加者190名強にて行われました。冒頭、牧野バスターガバナーから、RIは新長期計画に基づき継続性ある事業を求めているが、あくまでクラブ単位で方針を検討して欲しいとの言葉がありました。

その後、職業奉仕委員会より職業奉仕の理念の更なる理解と実践を基本方針とすること、国際奉仕委員会より青少年交換事業の現状等について、社会奉仕委員会からは富士山文化遺産登録へのPRサポート事業等について報告がなされました。



次年度ロータリー財団委員長 名古良輔君

ポリオの撲滅を目指して1985年に始まったポリオプラスプログラムは、ビル・ゲイツ財団の寄付に呼応するための2億ドルのチャレンジが進行中です。2012年6月30日までに目標の2億ドルを集めなければなりません。撲滅は、「あと、もう少し」の所まできています。一人年間23ドルの地区目標達成を、お願いいたします。



次年度IAC委員長 井上武雄君

新世代部会

インターアクト年次大会は7月30日（土）に三島にて開催予定。合同研修会は3月、指導者講習会は12月11日（日）に決定し確認されました。活動内容として、節電を目的に、緑のカーテン運動として、ゴーヤの種を各クラブに渡して、インターアクトクラブ運動として、各家庭に種まき運動、緑の節電運動を展開して行く事を計画していることが発表されました。



沼津西ロータリークラブ週報



地域を育み、大陸をつなぐ

2010～2011 年度
第 20 卷 38 号
2011 年 4 月 28 日

● クラブテーマ ●
クラブ奉仕を通じて地域への貢献を

■■ 本日のプログラム ■■
外部卓話 日経マネー編集長 鈴木 亮 様

例会場：ブケ東海 例会日：毎週木曜日
(18:30点鐘) 第三木曜日：18:30
事務局●TEL&FAX 055-967-2152
事務担当者●川口恵美
Eメール●numawestrc@ny.thn.ne.jp

◆◆第 944 例会 会長挨拶◆◆

久松 但 会長

少し前の話になりますが、平成21年4月に財団法人井上靖文学館から沼津市に、「芹沢文学館」が寄贈されました。沼津市では、内部を改装し外観を磨き上げて、平成21年10月4日に「芹沢光治良記念館」として、新たにオープンしました。

「芹沢文学館」は、芹沢光治良の文学館として、昭和45年に前スルガ銀行会長岡野喜一郎氏が完成させもので、我入道の沼津リハビリテーション病院の少し先のところにあります。

この「芹沢光治良記念館」の設計は、公共建築を多く手がけた菊竹清訓氏です。菊竹清訓氏は、福岡県久留米市出身の建築家で、平成12年には、「今世紀を創った世界の建築家100人」にも選ばれています。古くはエキスポタワーや最近では、平成5年完成の江戸東京博物館や平成17年完成の九州国立博物館の設計を手がけています。また、同じ平成17年に開催された愛知万博の総合プロデューサーなども務めています。

芹沢光治良記念館にも、文学作品に惹かれて訪れる方々だけでなく、この建造物を見るために訪れる方々も多くいらっしゃいます。西洋教会をモチーフにした建物で、六角柱を4本集めたような造りとなっています。鉄筋コンクリート2階建の左右対称型の構造をしており、屋上からは、駿河湾と松林の先に富士山を望むこともできます。一度、訪れてみても面白いと思います。

さて、本日は、日経マネー編集長の鈴木亮様から、大震災後の景気と株式相場という内容での卓話を頂きます。鈴木様よろしくお祈りします。

5月のプログラム

5月05日(木)	祝日休会
945回 12:30	ブケ東海 イニシエーションスピーチ
5月12日(木)	伊縫文哉君 理事会⑩
946回 18:30	ブケ東海 イニシエーションスピーチ
5月19日(木)	大竹 学君
947回 12:30	ブケ東海 会員卓話
5月26日(木)	本村文一君

クラブ管理運営委員会報告

★出席報告 (会員総数22名)

例会	会員数	出席数	MU	出席率
944 回	22名	18名	-	81.82%
942 回	22名	15名	4名	86.36%

●欠席者(4名)

成田みちよ、大竹 学、芹澤和子、杉山壽章

●他クラブへの出席者

大村保二 (4/22 沼津RC)

芹沢貞治、芹澤和子 (4/25 沼津柿田川RC)

●スマイル報告

- 久松 但：鈴木様、卓話、よろしくお祈りします。
- 久松 但：誕生日のお祝いありがとうございます。
- 渡辺亀一：誕生日のお祝いありがとうございます。
- 栗原侑男：誕生日のお祝いありがとうございます。
- 尾島康夫：誕生日のお祝いありがとうございます。
- 尾島康夫：妻の誕生日のお祝いありがとうございます。
- 鈴木博行：入会記念日のお祝いありがとうございます。
- 鈴木良則：ゴールデンウィークは時節柄、外出せず、もっぱら、来客を待つ事にしました。

会 長	久松 但	幹 事	重光 純
広報委員長	本村文一	編 集 者	杉山真一

1. 他クラブの例会変更等

①沼津北ロータリークラブ

5月03日（火） 祝日休会

②新富士ロータリークラブ

5月03日（火） 祝日休会

5月17日（火） 夜間例会（音楽会）

2. 連絡事項

①来週5月5日は、祝日休会です。

②次々週5月12日（木）は理事会がありますので、理事の方はご出席をお願い致します。

③5月のロータリーレートは、1ドル=82円です。

外部卓話



どうなる大震災後の景気と株式相場 日経マネー編集長 鈴木 亮 様

あるテレビ番組の視聴率を継続してウォッチしていると、景気の動向がある程度、読める。それは日曜夕方5時半から放映されている「笑点」だ。この番組の視聴率が高いと、景気は良くない。なぜか。この番組のコア視聴者がお父さんだから。父親が日曜日にゴルフに行かず、家族と外食にも行かず、妻の買い物に付き合うでもなく、家でごろごろテレビを見ているようでは、お金使わない。東日本大震災後、笑点の視聴率は高くなった。

東日本大震災は日本経済にも大きな打撃を与えた。商品の供給ライン、部品製造、個人消費などが大幅に悪化し、今年度の国内総生産（GDP）成長率は、震災前の予想に比べて、0.6%悪化する見通しだ。最も落ち込むと思われるのが4-6月期で、マイナス成長に陥る可能性すらある。しかし、7-9月期にかけて復興需要が本格化し、回復軌道

に乗るだろう。

企業業績は厳しい。当初の増益予想は難しくなかった。自動車の落ち込みが大きい。ただ、下期にかけて生産ラインが復旧すれば、世界景気の回復に歩調を合わせる形で、業績も底打ち機運が出てくるだろう。こうした流れを映して、株式相場は意外と堅調に推移している。国内投資家は総じて弱気だが、買っているのは外国人投資家だ。どんな銘柄が買われているのか。中核は代替エネルギー関連だ。LNGや化石燃料などが注目材料。

また復興関連銘柄の大本命といえる建設、道路、セメント、建機などの中には、早くも年初来の高値を更新する銘柄も出ている。年後半にかけて、日経平均株価は震災前の水準である1万500円を回復する可能性は高い。

株高の追い風となるのが円相場だ。震災直後、1ドル76円まで円高が進んだが、振り返れば、あれは最後の外貨の買い場だった。円高はまもなく終焉するだろう。いや、対ドル以外は、すでに終焉しかかっている。たとえば対ユーロなどすでに120円あたりまで円が下落し始めている。対ドルでも転機は6月のFOMCだろう。

一方、深刻な課題もある。政治の不透明感だ。今、日本経済には3つのDが重石になっている。1つはデフレ、2つ目はドル安、そして3つ目のD、これが一番深刻なのだが、デモクラティック・パーティー、すなわち民主党だ。菅首相の迷走ぶりは、もはや末期症状だ。今、政治に求められているのは、まず復興の的確なグランドデザインを描くこと。それに必要な財源を的確に確保することだ。復興で新しい日本のモデルケースを確立できれば、景気の早期回復につながるだろう。